



年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険

特別勘定 月次運用レポート

特別勘定名称

世界分散型CM

2026年8月発行

[募集代理店]



三井住友信託銀行

[引受保険会社]

第一フロンティア生命保険株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-1日比谷フォートタワー
ホームページ <https://www.d-frontier-life.co.jp/>

お客さまサービスセンター
フリーダイヤル

0120-876-126

営業時間 9:00~17:00(土日、祝日、年末年始などの休日を除く)

(登)B18F0088(2018.4.20)

投資リスクについて

この保険は、国内外の株式・債券などで運用しており、運用実績が積立金額、死亡給付金額、解約返還金額などの増減につながるため、**株価や債券価格の下落、為替の変動などにより、積立金額、解約返還金額は一時払保険料相当額を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。**

諸費用について

この保険にかかる費用は、運用期間中は「保険契約関係費」「資産運用関係費」の合計額、年金受取期間中は「保険契約関係費（年金管理費）」となります。ただし、契約日から10年未満の解約時などには、この他に「解約控除」がかかります。

運用期間中

◇すべてのご契約者にご負担いただく費用

項目	費用	時期
保険契約関係費	特別勘定の資産総額に対して 年率 2.78%	左記の年率の1/365を積立金から 毎日控除します。
資産運用関係費※	信託報酬は、投資信託の純資産総額に対して 年率 0.165%（税込）	左記の年率の1/365を投資信託の 信託財産から毎日控除します。

※上記の信託報酬のほか、信託事務に関する諸費用、監査費用、有価証券の売買委託手数料および消費税などを間接的にご負担いただくことがあります。なお、売買委託先、売買金額などによって手数料率が変動するなどの理由から、これらの計算方法は表示しておりません。記載の信託報酬は当レポート発行月現在の数値であり、運用会社により今後変更される場合があります。

◇特定のご契約者にご負担いただく費用

項目	費用	時期
解約控除	基本保険金額（減額の場合は減額する部分の 基本保険金額）に経過年数別の 解約控除率（7.0%を上限）を乗じた金額	解約・減額または 「運用期間中年金支払移行特約」を付加した時に 積立金から控除します。

年金受取期間中

項目	費用	時期
保険契約関係費※ （年金管理費）	受取年金額に対して最大 0.35% （10年保証期間付終身年金の保証期間経過後、 および死亡時保証金額付終身年金の場合は最大 1.0%）	年金支払開始日以後、年金支払日に 責任準備金から控除します。

※年金額は、年金支払開始日以後、年金（死亡時保証金額付終身年金の場合の死亡時保証金額を含みます。）の支払いとともに費用を控除する前提で算出されますので、費用が年金額から差し引かれるものではありません。また、保険契約関係費（年金管理費）は当レポート発行月現在の数値であり、将来変更することがありますが、年金受取開始時点の保険契約関係費（年金管理費）は年金受取期間を通じて適用されます。

なお、「死亡給付金等の年金払特約」および「運用期間中年金支払移行特約」を付加した場合の特約年金についても同様の取扱いとなります。

ご注意事項

- * 年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険は投資信託ではなく生命保険です。また、この商品は預金とは異なり、預金保険法第53条に規定する保険金支払いの対象とはなりません。募集代理店が元本の保証を行うことはありません。
- * このレポートは年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- * このレポートには年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の商品内容の説明はございません。商品の詳細ならびにご契約後のお取扱いに関しましては、ご契約時にお渡ししております「契約締結前交付書面（契約概要/注意喚起情報）／商品パンフレット／ご契約のしおり・約款／特別勘定のしおり」を必ずご確認ください。

特別勘定の運用レポート

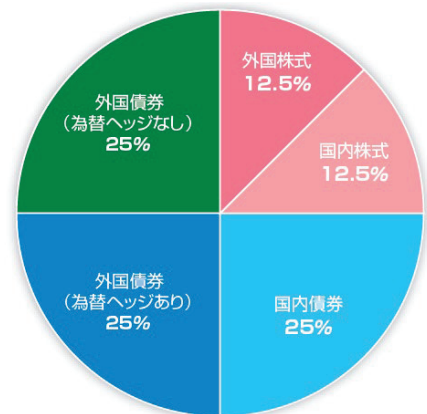
2026年7月末現在

特別勘定の内容

特別勘定の名称	主な投資対象の投資信託	運用会社
世界分散型CM	VAファンド25 (適格機関投資家専用)	三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

主な投資対象の投資信託と運用方針

主な投資対象の投資信託	運用方針
VAファンド25 (適格機関投資家専用)	国内外の株式および公社債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の長期的な成長を図ることを目標として運用を行います。基本資産配分は、国内株式12.5%、国内債券25.0%、外国株式12.5%、外国債券(為替ヘッジなし)25.0%、外国債券(為替ヘッジあり)25.0%です。

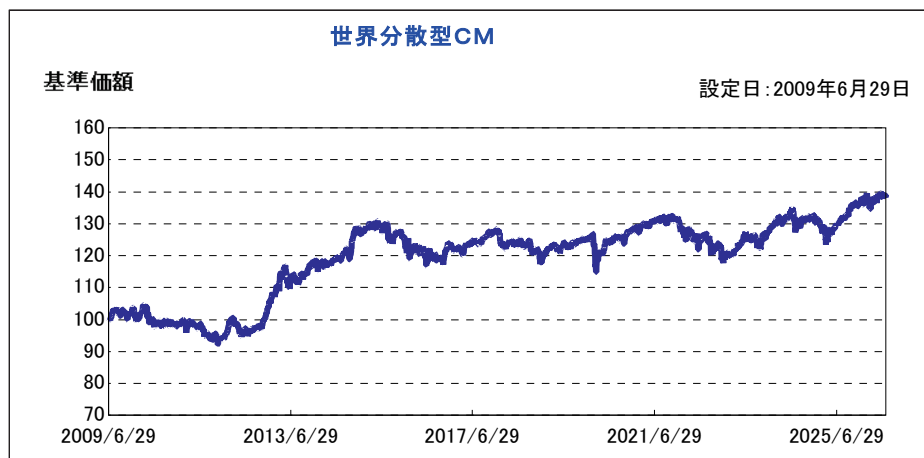


特別勘定資産の内訳

資産総額 (百万円)	資産配分	
	投資信託	現預金等
116	99.6%	0.4%

- * 特別勘定は、投資信託を主たる投資対象として運用するほか、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有しています。
- * 特別勘定資産の内訳は、投資信託の購入・解約の申し込み実績を反映しております。

特別勘定の基準価額と騰落率の推移



* 非表示部分を四捨五入

騰落率	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来	基準価額 (2026年7月末)
	-1.13%	0.47%	1.46%	5.33%	9.67%	38.06%	138.0647

- * 特別勘定の基準価額の値動きは、特別勘定が投資対象とする投資信託の値動きとは必ずしも一致しません。
- 特別勘定が一定の現預金等を保有していることや、特別勘定の基準価額計算にあたり保険契約関係費を控除すること等によるものです。

- * 年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険は投資信託ではなく生命保険です。また、この商品は預金とは異なり、預金保険法第53条に規定する保険金支払いの対象とはなりません。募集代理店が元本の保証を行うことはありません。
- * は年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成このレポート果を示唆あるいは保証するものではありません。
- * このレポートには年金原資運用実績連動保証型変額個人年金保険の商品内容の説明はございません。商品の詳細ならびにご契約後のお取扱いに関しましては、ご契約時にお渡ししております「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)/商品パンフレット/ご契約のしおり・約款/特別勘定のしおり」を必ずご確認ください。

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年7月31日

ファンドの特色

- 主として、日本株式マザーファンド、日本債券マザーファンド、外国株式マザーファンドおよび外国債券マザーファンドに投資し、内外の株式・公社債への分散投資をすることにより、長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
- 基本配分比率は国内株式12.5%、国内債券25%、外国株式12.5%、外国債券50%とします。
- 上記の基本配分比率には資産毎に一定の変動許容幅を設けます。また、市況動向等の変化に応じて当該基本配分比率の見直しを行う場合があります。
- 外貨建債券資産および外国債券マザーファンドの組入に伴う実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として、当該部分の50分の25相当額に対して為替ヘッジを行います。
- 外貨建債券資産以外の外貨建資産および外国株式マザーファンドの組入に伴う実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対しては、原則として、為替ヘッジを行いません。ただし、運用効率の向上を図るため、為替予約取引等を活用する場合があります。
- 運用の効率化を図るため、株価指数先物取引および債券先物取引等を活用することがあります。このため、株式および債券の組入総額と株価指数先物取引および債券先物取引等の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。

信託財産の構成

	基準日現在	目標資産配分	騰落率(1ヶ月)
日本株式マザー	12.7%	12.5%	0.22%
日本債券マザー	25.0%	25.0%	-0.59%
外国株式マザー	12.4%	12.5%	-0.17%
外国債券マザー (ヘッジ無し)	24.4%	25.0%	-1.62%
外国債券マザー (ヘッジ有り)	25.0%	25.0%	-1.38%
コール他	0.5%	0.0%	—
合計	100.0%	100.0%	-0.90%

※対純資産総額比

※計算処理の仕組み上、直近の追加設定分が反映されていないことなどにより「コール他」の値がマイナスで表示されることがあります。

※外国債券マザー(ヘッジ有り)の騰落率は、ヘッジ対象としている外国債券マザーファンドの値動きとヘッジによる為替損益を基に、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が独自に算出した参考値です。

※騰落率の合計は、VAファンド25(適格機関投資家専用)の月次騰落率を表示しております。

基準価額の騰落率

ファンド設定日: 2009/6/29

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.90%	1.18%	2.88%	8.32%	19.41%	121.73%
参考指数	-1.07%	1.03%	2.99%	8.45%	20.01%	130.59%
差	0.17%	0.15%	-0.11%	-0.12%	-0.60%	-8.86%

※ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しております。また、ファンドの騰落率と実際の投資者利回りとは異なります。

※参考指数は、当ファンドが組入れている各資産(マザーファンド)のベンチマーク収益率に、各基本資産配分比率を乗じて当社にて算出したものです。

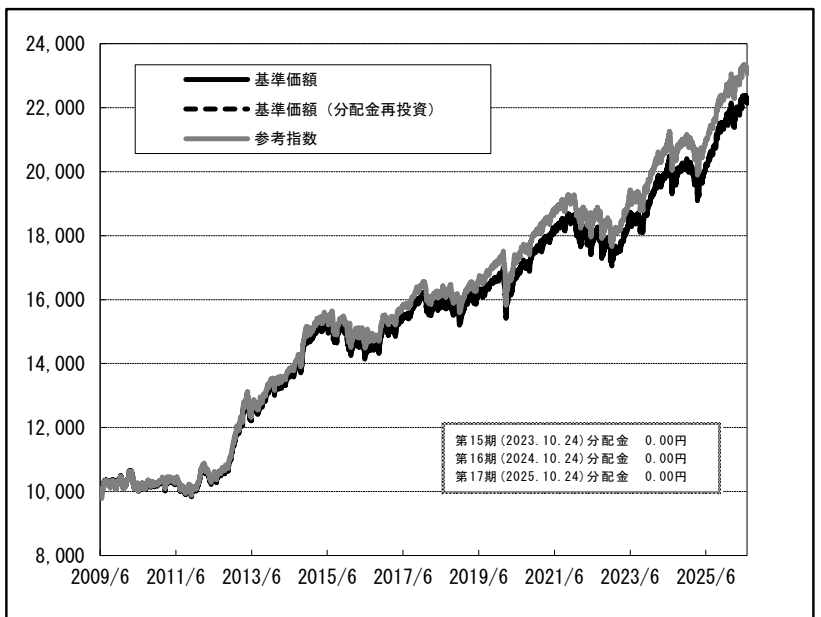
ファンドの状況

	基準日現在	前月末比
基準価額	22,139円	-201円
解約価額	22,139円	-201円
純資産総額	116百万円	-1百万円

※純資産総額は百万円未満四捨五入

基準価額の推移(当ファンド)

設定来分配金合計 20 円
(10,000口あたり、課税前)



※当ファンド設定当初10,000として指数化しています。

※基準価額および基準価額(分配金再投資)は、信託報酬控除後の値です。

※基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものとして計算しています。

※運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

<参考情報>

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年7月31日

運用環境 [2026年7月]

【日本株式市場】

国内株式市場は月間でほぼ横ばいでした。月前半は、海外市場でハイテク株が乱高下するなか、国内市場でもハイテク株が値動きの荒い展開となる一方で、内需株や割安株が買われ、上昇しました。月後半は、中東情勢の悪化による原油価格の上昇を受けたインフレへの警戒感から世界的にハイテク株が売られるなか、国内市場でも関連銘柄が大幅に下落しました。その後、月末にかけて米国とイランの戦闘停止や日米ハイテク企業の好決算を受けてハイテク株が反発しました。月間ではTOPIXがほぼ横ばいとなった一方で、ハイテク株比率の高い日経平均株価は大幅な下落となりました。

【日本債券市場】

国内債券市場では10年国債利回りが2.790%に上昇(価格は下落)しました。月前半は、政府が6月末に発表した「骨太の方針2026」(経済財政運営と改革の基本方針2026)の原案を受けて、財政運営に対する懸念が高まりました。また、日銀による適切な金融政策対応に遅れが出るビハインド・ザ・カーブの懸念に加え、原油価格の上昇や円安進行を背景とした輸入インフレへの警戒感も利回りの上昇圧力となりました。中旬には、「骨太の方針2026」が一部修正されたことで、過度なビハインド・ザ・カーブ懸念が後退し、また、政府関係者が公的年金による国内金融資産の投資拡大を促す施策の可能性に言及したことも債券需給の改善期待の材料となり、利回りは低下しました。下旬にかけては、米国とイランを巡る緊張の高まりを背景に原油価格が上昇し、世界的なインフレ懸念が再燃したことや、政府の財政運営に対する警戒感が改めて意識されたことなどから、利回りは再び上昇基調となりました。

【外国株式市場】

米国株式市場は月間でほぼ横ばいでした。月前半は、AI(人工知能)・半導体関連株が大幅に下落したものの、6月の米雇用統計が市場予想を下回ったほか、中旬に発表された物価指標の伸び率が相次いで前月比でマイナスに転じたことを受けて、早期利上げ観測が後退したことを背景に上昇しました。月後半は、中東情勢の悪化を受けて原油価格が上昇し、インフレ再燃への懸念が高まり、長期金利が上昇したこと、ハイテク株を中心に下落しました。月末にかけては大手ハイテク企業の好決算を受けて反発しました。欧州株式市場は上昇しました。月前半は、米早期利上げ観測の後退を受けて主要株価指数が上昇しました。その後、中東情勢の緊迫化や世界的なハイテク株の下落が重石となりましたが、ECB(欧州中央銀行)理事会で政策金利が据え置かれたことや、主要企業の好決算を背景に上昇しました。

【外国債券市場】

米国10年国債利回りは、4.735%に上昇(価格は下落)しました。米国とイランの軍事衝突などを背景に原油価格が改めて水準を切り上げたことなどが、インフレ懸念の再燃につながり、利回りの上昇要因になりました。FOMC(米連邦公開市場委員会)やウォーシュFRB(米連邦準備理事会)議長の記者会見で、早期利上げに向けた強い姿勢が示されなかったと受け止められたことから、利回りが低下する場面もありましたが、インフレに対する警戒感が改めて強まり、上昇しました。ドイツ10年国債利回りは、3.206%に上昇しました。原油価格の上昇を受けてインフレ圧力の根強さが再認識されたことが利回りの上昇につながりました。また、財政支出の拡大観測やECB(欧州中央銀行)による早期利上げ姿勢に対する警戒感も利回りの上昇要因になりました。

【外国為替市場】

米ドル/円相場は、円高・米ドル安となりました。月前半は、軟調な米雇用統計などを受けて早期利上げ観測が後退し、米ドル売りが優勢となりましたが、その後、中東情勢が再び緊迫化し原油価格が上昇したことを受けて、円安・米ドル高に転じました。月後半も、日米金利差や日本の財政収支悪化懸念などを材料に、米ドルは対円で上昇しましたが、月末には、日米当局の協調介入により円高・米ドル安が急速に進みました。ユーロ/円相場は、小幅な円高・ユーロ安となりました。月前半は、中東情勢を巡って原油価格が上昇するなか、ECB(欧州中央銀行)の金融政策を巡る思惑が交錯し、一進一退の動きとなりました。その後、ラガルドECB総裁がインフレリスクへの警戒姿勢を示し、追加利上げ観測が強まったことで187円台まで円安・ユーロ高が進みましたが、月末の日米当局による円買いの協調介入で円高・ユーロ安となりました。

<参考情報>

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年7月31日

日本株式マザーファンド運用実績

<騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.22%	7.58%	13.58%	39.20%	85.08%	543.73%
ベンチマーク	0.22%	7.59%	13.57%	39.16%	84.94%	538.86%
差	-0.00%	-0.00%	0.01%	0.04%	0.14%	4.87%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

<ファンド概況>

基準価額	50,668円
純資産総額	565,295百万円
組入銘柄数	1,626銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

<資産構成比>

株式	99.96%
うち現物	98.89%
うち先物	1.07%
コール・その他	1.11%

※対純資産総額比

<組入上位10業種>

	業種	ファンド	ベンチマーク
1	電気機器	20.71%	20.93%
2	銀行業	12.22%	12.36%
3	卸売業	7.39%	7.48%
4	情報・通信業	6.16%	6.23%
5	機械	5.90%	5.97%
6	輸送用機器	5.07%	5.13%
7	化学	4.46%	4.51%
8	小売業	3.96%	4.01%
9	サービス業	3.75%	3.80%
10	保険業	3.66%	3.70%

※対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

	銘柄名	ファンド	ベンチマーク
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	3.93%	3.97%
2	トヨタ自動車	2.67%	2.70%
3	三井住友フィナンシャルグループ	2.59%	2.62%
4	日立製作所	2.37%	2.40%
5	ソニーグループ	2.25%	2.27%
6	東京エレクトロン	2.07%	2.09%
7	みずほフィナンシャルグループ	1.98%	2.00%
8	ソフトバンクグループ	1.79%	1.81%
9	アドバンテスト	1.73%	1.75%
10	三菱商事	1.64%	1.66%

※対純資産総額比

*ベンチマークはTOPIX(東証株価指数)(配当込み)です。

*TOPIX(東証株価指数)とは、株式会社JPX総研が算出、公表する指数で、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。

TOPIX(東証株価指数)(配当込み)(以下、「配当込みTOPIX」という。)の指数値及び配当込みTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など配当込みTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及び配当込みTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、配当込みTOPIXの指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、JPXにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJPXは責任を負いません。

<参考情報>

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年7月31日

日本債券マザーファンド運用実績

<騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.59%	-1.11%	-2.16%	-5.89%	-12.36%	2.12%
ベンチマーク	-0.60%	-1.12%	-2.16%	-5.89%	-12.36%	2.09%
差	0.02%	0.01%	-0.00%	0.00%	0.00%	0.03%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

<ファンド概況>

基準価額	11,555円
純資産総額	413,347百万円
組入銘柄数	857銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

<ポートフォリオ属性値>

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	10.37年	10.37年
修正デュレーション	7.57	7.56
複利	2.45%	2.46%

※利回りは純資産総額に対する値、その他は組入債券評価額に対する値です。

<資産構成比>

公社債	99.93%
うち現物	99.93%
うち先物	0.00%
コール・その他	0.07%

※対純資産総額比

<債券種別構成比>

種別	比率
国債	85.01%
地方債	5.83%
政府保証債	1.24%
金融債	0.30%
事業債	6.23%
その他	1.32%

※対純資産総額比

<残存期間別構成比>

残存年数	比率
1年未満	0.00%
1～3年	22.60%
3～7年	31.55%
7～10年	17.14%
10年以上	28.64%

※対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

	銘柄名	クーポン	償還日	残存年数	比率
1	第360回利付国債(10年)	0.100%	2030/9/20	4.14年	0.95%
2	第353回利付国債(10年)	0.100%	2028/12/20	2.39年	0.91%
3	第364回利付国債(10年)	0.100%	2031/9/20	5.14年	0.91%
4	第368回利付国債(10年)	0.200%	2032/9/20	6.14年	0.90%
5	第365回利付国債(10年)	0.100%	2031/12/20	5.39年	0.88%
6	第376回利付国債(10年)	0.900%	2034/9/20	8.14年	0.87%
7	第359回利付国債(10年)	0.100%	2030/6/20	3.89年	0.87%
8	第377回利付国債(10年)	1.200%	2034/12/20	8.39年	0.86%
9	第178回利付国債(5年)	1.000%	2030/3/20	3.64年	0.85%
10	第366回利付国債(10年)	0.200%	2032/3/20	5.64年	0.85%

※対純資産総額比

*ベンチマークはNOMURA-BPI総合です。

*NOMURA-BPI総合とは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する、日本の公募債券流通市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入れ基準に基づいて構成された債券ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。同指数の知的財産権は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、同指数を用いて行われる当社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。

<参考情報>

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年7月31日

外国株式マザーファンド運用実績

<騰落率>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.17%	5.35%	11.81%	28.02%	89.16%	1193.97%
ベンチマーク	-0.22%	5.35%	11.95%	28.11%	90.11%	1240.44%
差	0.05%	0.00%	-0.13%	-0.10%	-0.96%	-46.48%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

<ファンド概況>

基準価額	104,669円
純資産総額	791,569百万円
組入銘柄数	1,114銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

<資産構成比>

株式	99.94%
うち現物	98.05%
うち先物	1.89%
コール・その他	1.95%

※対純資産総額比

<組入上位10業種>

	業種	比率
1	半導体・半導体製造装置	13.34%
2	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	8.34%
3	資本財	8.05%
4	ソフトウェア・サービス	7.56%
5	銀行	7.25%
6	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	6.63%
7	メディア・娯楽	6.57%
8	金融サービス	6.34%
9	一般消費財・サービス流通・小売り	4.38%
10	エネルギー	4.13%

※対純資産総額比

※業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。
GICSに関する知的所有権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

<組入上位5カ国>

	国	比率
1	米国	75.05%
2	英国	3.78%
3	カナダ	3.59%
4	フランス	2.50%
5	スイス	2.44%

※対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

	銘柄名	業種	国	比率
1	APPLE INC	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	米国	5.71%
2	NVIDIA CORP	半導体・半導体製造装置	米国	5.25%
3	MICROSOFT CORP	ソフトウェア・サービス	米国	3.71%
4	AMAZON.COM	一般消費財・サービス流通・小売り	米国	2.66%
5	ALPHABET INC-CL A	メディア・娯楽	米国	2.27%
6	BROADCOM INC	半導体・半導体製造装置	米国	2.04%
7	ALPHABET INC-CL C	メディア・娯楽	米国	1.80%
8	META PLATFORMS INC-CLASS A	メディア・娯楽	米国	1.38%
9	MICRON TECHNOLOGY	半導体・半導体製造装置	米国	1.15%
10	JPMORGAN CHASE & CO	銀行	米国	1.10%

※対純資産総額比

※業種はGICS分類(産業グループ)によるものです。GICSに関する知的所有権等はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

* ベンチマークはMSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

* MSCIコクサイ・インデックスとは、MSCI Inc.が開発した日本を除く世界の主要国の株式市場の動きを表す株価指数で、株式時価総額をベースに算出されます。「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、当社が独自に円換算した指数です。

MSCIコクサイ・インデックスに関する著作権等の知的財産権及びその他の一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。また、MSCI Inc.はMSCIコクサイ・インデックスの内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。

<参考情報>

組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型CM

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
VAファンド25(適格機関投資家専用)

【設定・運用】
三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

作成基準日： 2026年7月31日

外国債券マザーファンド運用実績

<騰落率・ヘッジ無し>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-1.62%	0.03%	3.13%	10.78%	27.23%	117.52%
ベンチマーク	-2.32%	-0.80%	2.76%	9.89%	26.66%	115.12%
差	0.70%	0.83%	0.38%	0.89%	0.58%	2.40%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

<騰落率・ヘッジ有り>

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	-1.38%	-0.40%	-1.58%	-1.01%	-3.36%	10.81%
ベンチマーク	-1.36%	-0.35%	-1.54%	-0.95%	-3.11%	12.53%
差	-0.02%	-0.05%	-0.03%	-0.06%	-0.25%	-1.72%

※騰落率は、2009年6月29日以降の情報について記載しています。

※ファンドの騰落率は、ヘッジ対象としている外国債券マザーファンドの値動きとヘッジによる為替損益を基に、三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社が独自に算出した参考値です。

<ファンド概況>

基準価額	35,586円
純資産総額	197,934百万円
組入銘柄数	970銘柄

※純資産総額は百万円未満四捨五入

<ポートフォリオ属性値>

	ファンド	ベンチマーク
残存年数	8.87年	8.82年
修正デュレーション	6.07	6.10
複利	3.79%	3.83%

※利回りは純資産総額に対する値、その他は組入債券評価額に対する値です。

<資産構成比>

外国債券	99.53%
うち現物	99.43%
うち先物	0.10%
コール・その他	0.57%

※対純資産総額比

<残存期間別構成比>

残存年数	比率
1年未満	1.39%
1～3年	28.26%
3～7年	33.73%
7～10年	13.91%
10年以上	22.13%

※対純資産総額比

<組入上位5カ国>

	国	比率
1	米国	44.53%
2	中国	12.73%
3	フランス	6.95%
4	イタリア	6.40%
5	英国	5.72%

※対純資産総額比

<組入上位10銘柄>

	銘柄名	クーポン	償還日	残存年数	比率
1	米国国債	3.375%	2027/9/15	1.13年	0.95%
2	米国国債	2.750%	2032/8/15	6.04年	0.81%
3	米国国債	3.750%	2030/6/30	3.92年	0.65%
4	米国国債	0.625%	2030/8/15	4.04年	0.64%
5	中国国債	1.830%	2035/8/25	9.07年	0.58%
6	米国国債	0.625%	2030/5/15	3.79年	0.52%
7	米国国債	0.500%	2027/10/31	1.25年	0.52%
8	米国国債	4.500%	2033/11/15	7.29年	0.51%
9	米国国債	4.000%	2034/2/15	7.55年	0.51%
10	米国国債	2.875%	2032/5/15	5.79年	0.51%

※対純資産総額比

* ベンチマークはFTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)です。

* FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。